

科目名 (Eng)		Contemporary English II							
担当教員		西山 公紀							
対象学年等		専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		各専攻共通 一般教科	1	後期	選択	2	30	一般	C
目標基準 との対応	福島高専の教育目標との対応：(C-5). (F-4). (F-5). (F-6)								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3). 6)								
		JABEE基準I (1)との対応：(a) (2) (c). (d) (2)			JABEE 必修科目				
授業の概要と方針		1. CALLによりTOEIC演習を行い、スコアの向上をめざす。 2. 実務で用いる英語表現を習得し、自分で使えるようになることをめざす。							
到達目標		1. TOEICのテスト形式に慣れて、リスニング・リーディングのスコアの向上をめざす。 2. 実務に役立つ英語表現や語彙の習得をめざす。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
後期	16	授業概要の説明 CALLによるTOEIC演習 (1)	授業の進め方、課題・小テストの内容 CALLによるTOEIC演習の方法						
	17	実用英語表現の演習 (1) CALLによるTOEIC演習 (2)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	18	実用英語表現の演習 (2) CALLによるTOEIC演習 (3)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	19	実用英語表現の演習 (3) CALLによるTOEIC演習 (4)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	20	実用英語表現の演習 (4) CALLによるTOEIC演習 (5)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	21	実用英語表現の演習 (5) CALLによるTOEIC演習 (6)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	22	実用英語表現の演習 (6) CALLによるTOEIC演習 (7)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	23	実用英語表現の演習 (7) CALLによるTOEIC演習 (8)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	24	実用英語表現の演習 (8) CALLによるTOEIC演習 (9)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	25	実用英語表現の演習 (9) CALLによるTOEIC演習 (10)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	26	実用英語表現の演習 (10) CALLによるTOEIC演習 (11)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	27	実用英語表現の演習 (11) CALLによるTOEIC演習 (12)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	28	実用英語表現の演習 (12) CALLによるTOEIC演習 (13)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
	29	実用英語表現の演習 (13) CALLによるTOEIC演習 (14)	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得				課題プリントとTOEIC自習演習		
30	実用英語表現の演習のまとめ TOEIC演習のまとめ	TOEIC演習、実務の英語表現と語彙の習得 総復習、問題点とその対策の検討							
試験について		期末試験を実施する。							
評価方法		定期試験40%、小テスト・課題を20%、CALLによるTOEIC演習等40%として、総合的に評価する。							
教科書		TOEICテスト新公式問題集 (Vol. 4)、TOEIC運営委員会編							
参考書									
関連科目									
履修上の注意		自習課題として、CALLによるTOEIC演習と課題プリントの提出をさせる。自習課題の確認方法：(1) TOEIC演習をCALLにより学習管理する。(2) 課題プリントを配布し、それを定期的に提出させる。							